

「復帰50周年記念・沖縄県女性活躍推進シンポジウム等事業」企画提案募集にかかる質問への回答

2022/5/30_21:00時点

沖縄県子ども生活福祉部 女性力・平和推進課

No.	資料名	項目番号	質問内容	回答
1	仕様書	4-(1)-オ	基調講演者（海外招聘者1名）について、県で想定している方がいるのか。 または提案が必要か。	<p>基調講演者については、米国（ニューヨーク）からの招聘を予定しています。 経費積算にあたっては、「公募要領」の9-(2)の留意事項②も御確認ください。</p> <p>【5/30 追記】 <u>公告ページに掲載していた「公募要領」中、上記9-(2)留意事項②に、基調講演者の旅費積算に係る事項の記載がありませんでした。お詫びします。</u> <u>5/30付けで修正版を掲載しておりますので御確認ください。</u></p>
2	仕様書	4-(1)-イ	開催場所について、県で仮押さえ済みか。 または提案が必要か。	<p>沖縄県男女共同参画センターを仮予約していますが、可能な限り御提案ください。なお、開催期日については、12月20日～23日の期間中を想定しています。</p>
3	仕様書	4-(2)-ア	座談会は非公開か。 パネル作成のための開催という認識でよいか。	<p>座談会は非公開で行い、後日、その内容をパネル等にして公開する予定としています。</p>
4	仕様書	4-(1)-オ	(ア) パネリスト、司会者の想定もあるか。 (イ) 登壇者（基調講演者、パネリスト、司会者）の謝金は決まっているか。 (ウ) 基調講演者の旅費について、本人分のみでよいか。	<p>(ア) パネリスト等については、人選中です。 (イ) 謝金については、No.20にまとめて記載しますので、そちらを御確認願います。 (ウ) 基調講演者については、米国（ニューヨーク）からの招聘を予定しています。 経費積算にあたっては、「公募要領」の9-(2)の留意事項②も御確認ください。 (講演者+随行者1名で積算ください。)</p>
5	仕様書	2	シンポジウム及び座談会のパネリストは、女性限定か。また、その理由は。	<p>今回のシンポジウム等については、沖縄の女性たちの歩みを当事者の方々に振り返ってもらうほか、これからの沖縄県を担う世代の女性に向け、ロールモデルを提示することも目的としているため、パネリストは女性を中心に選定する予定です。</p>

No.	資料名	項目番号	質問内容	回答
6	仕様書	4-(1)	基調講演者を海外から招聘する理由は。	多様な背景を持つ方々による講話機会を設けるため、国内外（海外・県外・県内）からの人選を予定しています。
7	仕様書	4-(1)	基調講演者の謝金及び移動手段（飛行機の座席クラス）を教えてください。	①謝金については、No.20にまとめて記載しますので、そちらを御確認願います。 ②基調講演者の航空機利用シートについては、ビジネスクラスを想定しています。
8	仕様書	4-(1)	①基調講演及びパネルディスカッションの所要時間は。 ②会場収容人数の想定は。	①基調講演60分程度、パネルディスカッション70～80分程度を想定しています。 ②現在仮予約している沖縄県男女共同参画センターの収容人数（480名）以上を想定しています。
9	仕様書	5-(2)	座談会のパネリストについて、提案する必要があるか。 県で決定しているのであれば、居住地・人数を教えてください。	企画提案にあたって、座談会パネリストの提案は不要です。 パネリスト4名については、県内在住の方を想定しています。 No.20も御参照ください。
10	仕様書	5-(2)	おきなわ女性白書の作成にあたり、県内女性団体へ直接取材することになるのか。	原稿作成（収集）方法については、御提案ください。
11	公募要領	9-(2)	企画提案のための設定金額13,844千円には、以下の費用を含むとの理解でよいか。 ・登壇者（講師、パネリスト、司会等）の謝金及び交通費 ・各随行者の費用	左記の設定金額には、登壇者（講師、パネリスト、司会等）の謝金及び交通費を含みます。 ただし、随行者については、基調講演者の随行者1名のみを想定しています。 No.20も御参照ください。
12	公募要領	9-(2)	謝金の上限はあるか。	謝金については、No.20にまとめて記載しますので、そちらを御確認ください。

No.	資料名	項目番号	質問内容	回答
13	公募要領	9-(2)	県で想定している登壇者の日程は確保済か。	登壇者については調整中であり、日程の確保も今後の作業となります。 なお、登壇者の出演・日程調整も委託業務に含んでいますので、委託契約後においては、当該業務も担っていただくこととなります。
14	仕様書	5-(1)-ク	登壇者について、候補者の提案は不要という認識でよいか。 その場合は、経費積算に必要なため、費用を提示してもらいたい。	企画提案においては、登壇者の提案は不要です。 費用については、No.20を御参照ください。
15	公募要領	提出様式【様式9】	代表者名欄に（署名）をあるが、自筆記載が必要か。	自筆署名は不要です。（ただし、代表者印は押印ください。）
16	仕様書	5-(1)-ク	基調講演者について、同時通訳や日本語字幕対応が必要か。（要対応の場合は、経費積算する必要があるか。）	同時通訳等は不要です。
17	仕様書	5-(1)	基調講演者、パネリスト、司会の講演料も積算に含めてよいか。	基調講演者等の講演料も含めて積算してください。 No.20も御参照ください。
18	仕様書	5-(2)	座談会参加者の出演料等も経費積算に含めてよいか。また、謝金規定があるか。	座談会参加者へ出演料等も含めて積算してください。 各社規定に基づき積算していただいて構いません。 No.20も御確認ください。
19	仕様書	5-(3)	新聞広告掲載にあたり、掲載枠充実のため、協賛費用を募って連合広告として企画することも可能か。	県予算の範囲内での企画を御検討ください。

No.	資料名	項目番号	質問内容	回答
20	仕様書		出演者、謝金等について	<p>本企画提案においては、出演者等について、以下のとおり設定することとします。</p> <p><u>1 シンポジウム</u></p> <p>(1) 出演者等</p> <p>①基調講演者 1 + 随行者 1 (ニューヨーク～沖縄)</p> <p>②パネリスト：県外 2 (東京～沖縄)、県内 2 進行：県内 1</p> <p>(2) 謝金については、便宜的に総額1,200千円で計上してください。</p> <p><u>2 座談会</u></p> <p>(1) 出演者等 進行を含め 5 名 (県内)</p> <p>(2) 謝金については、各社規定に基づき計上していただいで構いません。社内規定がない場合は、便宜的に総額 110千円で計上してください。</p> <p>※いずれも、企画提案においては、候補者提案の必要はありません。</p>